

## 一般意見聴取に関する流域委員会のこれまでのとりくみ

### 流域委員会全体

一般からの意見聴取の実施（平成13年12月実施）

目的：中間とりまとめの策定に向けて、広く一般の方々の意見を反映させるために、広い対象に向けて意見募集を行う。寄せられた意見については、会議の場で直接意見を聴くことも想定する。

応募数：238件

中間とりまとめに対する意見募集の実施（平成14年7月～8月）

目的：「中間とりまとめ」の議論をさらに深め、より充実したものとするため、より多くの方に意見を伺う。

応募数：132件

淀川水系流域シンポジウムの開催（平成13年6月23日（日））

目的：広く流域住民や関係者の方々に淀川水系流域委員会の活動や中間とりまとめの内容について知ってもらい、私たちの生活を支えている淀川水系について考えていただく機会を提供する。

参加数：委員26名、一般474名

淀川水系流域委員会ホームページによる広報、意見受け付け（常時）

FAX、郵送等での意見受け付け（常時）

### 委員会

第9回委員会「ご意見をお伺いする会」の実施（平成14年3月30日（土））

目的：中間とりまとめに向け、これまでにご意見をお寄せいただいた方々から8名程度の方に意見発表いただく。

参加数：委員18名、一般174名

### 琵琶湖部会

第7回琵琶湖部会（現地視察）の実施（平成13年11月20日（火））

目的：現地視察にあたって、いくつかの視察地点で地元の方からお話を聞き、環境や漁業における現状と課題、生活と水の関わりについて理解を深める。

視察箇所：安曇川（河口～上流）、朽木、堅田内湖等

参加数：委員9名、一般（お話を伺った方）6名

「意見聴取のための試行の会」の実施（平成 13 年 12 月 21 日（金））

目 的：今後の委員の議論の参考とするために一般の方々が感じていること、思っていることを発言してもらおう。これまでのような、当初から傍聴している少数の人・組織だけでなく、できるだけ広い範囲のより多くの一般の方からの意見をもらい、委員の議論に反映させるための場を設ける。

参加数：委員 7 名、一般 115 名

第 10 回琵琶湖部会「意見聴取・反映に関する試行の会」の実施（平成 14 年 2 月 19 日（火））

目 的：中間とりまとめを行うために住民の方々がどのような意見を持っているのかを伺う。住民の意見をどう反映していくか、その仕組みを考える。

参加数：委員 10 名、一般 77 名

第 14 回琵琶湖部会（現地視察等）の実施（平成 14 年 6 月 4 日（火））

目 的：現地視察にあたって、いくつかの視察地点で地元の方からお話を聞き、ダム建設の現状と課題等について理解を深める。

視察箇所：余呉町、丹生ダム建設予定地 等

参加数：委員 14 名、一般 6 名

## 淀川部会

第 11 回淀川部会「意見聴取の会」の実施（平成 14 年 1 月 26 日（土））

目 的：平成 13 年末に流域委員会で実施した意見募集に応募があった意見の中から、部会として聞いておくべきと思われる意見を抽出し、その方を招いて実際に意見を伺う。

参加数：委員 19 名、一般 111 名

第 1 回淀川部会現地対話集会の実施（平成 14 年 8 月 28 日（水））

目 的：「中間とりまとめ」をもとに、委員の方から現地に伺い、論点に関わる関係者（住民、企業、自治体等）の生の声を聞き、対話を行うことにより、河川管理者への提言内容をより充実したものとする。現地での関係住民との双方向対話から、新たな一般意見の聴取・反映方法を検討する。

参加数：委員 13 名、一般 88 名

第 2 回淀川部会現地対話集会の実施（平成 14 年 9 月 7 日（土））

目 的：第 1 回と同じ

参加数：委員 14 名、一般 100 名

第 3 回淀川部会現地対話集会の実施（平成 14 年 9 月 20 日（金）開催予定）

目 的：第 1 回と同じ

## 猪名川部会

第8回猪名川部会「一般からの意見聴取」の実施（平成14年1月27日（日））

目的：平成13年末に流域委員会で実施した意見募集に応募があった意見の中から、部会として聞いておくべきと思われる意見を抽出し、その方を招いて実際に意見を伺う。

参加数：委員10名、一般57名

猪名川部会委員有志による現地フィールドワークの実施（平成14年8月2日（金））

目的：現地視察にあたって、いくつかの視察地点で地元の方からお話を聞き、各地域の現状と課題等について理解を深める。多田地区にて地元住民の方と意見交換。

参加数：委員5名